

平成21年度

要 覧

ここから 始まる 学びの輪



学習・体験・交流の広場

福岡県立社会教育総合センター

運営方針と重点目標

1 運営方針

福岡県立社会教育総合センターは、本県における生涯学習・社会教育推進の中心的な施設として、市町村や民間団体等の社会教育を振興する活動と県民一人一人の自主的・主体的な学習活動の支援に努めます。

2 重点目標

本年度は、改正教育基本法や社会教育法等の趣旨、教育力向上福岡県民会議からの提言内容等を踏まえ、「県民の学習活動支援」「子どもの育成支援」「社会教育関係者等の養成支援」を重点施策として、次のとおり重点目標を定め、各種事業を推進します。

(1) 県民の学習活動支援

- ①施設の利用促進、施設利用者のための学習活動支援の充実など学習の機会・場の拡充に努めます。
- ②社会教育や家庭教育などに関する調査、データーの収集・提供等の充実に努めます。
- ③ITを活用した学習情報の提供や電話等による学習相談の充実、視聴覚教材の利用促進に努めます。

(2) 子どもの育成支援

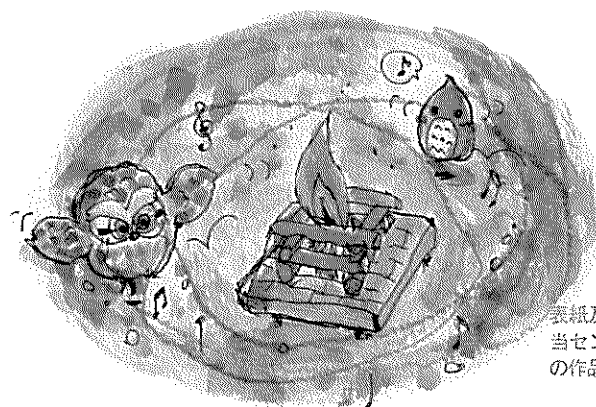
- ①幼児や障害児の自立及び父子交流促進など、課題別体験活動プログラムの研究開発と普及に努めます。
- ②子どもの体験活動を支援する青少年ボランティア(主として高校生・大学生)の養成に努めます。
- ③家庭教育に関する学習機会や情報の提供、相談活動の充実、家庭教育支援者の養成、交流の場の提供等に努めます。

(3) 社会教育関係者等の養成支援

- ①社会教育関係職員及び民間団体指導者の資質向上を図る研修の充実に努めます。
- ②学校等関係機関との連携を促進し、相談業務に携わる教職員や体験活動の指導者の育成に努めます。
- ③県内外の生涯学習・社会教育関係実践事例の収集・提供に努めるとともに、関係者の交流促進に努めます。

目次

運営方針と重点目標	1
沿革	2
施設概要	
1. 建築概要	3
2. 施設設備	3
3. 利用案内	6
4. 使用料一覧	7
5. 福岡県視聴覚ライブラリー	8
組織・機構・職員一覧	9
平成21年度事業	10
平成20年度実績	
1. 事業	12
2. 学習相談状況	15
3. 家庭教育相談	16
4. 施設の利用状況	18
野外施設配置図	20



表紙及び上のイラストは、当センター指導員三根弘子の作品です。



所章

県立社会教育総合センターが、本県の社会教育を総合的に推進する施設として充実発展していくことを願って、木が上へ上へと伸び、大きな繁りとなっていく姿をイメージしています。



昭和53年 12月 4日	県社会教育委員の会議が県教育委員会に対して、社会教育総合センターの早期設置を建議
昭和55年 8月 8日	建設場所を篠栗町に決定
昭和57年 1月11日	造成工事に着工
11月19日	建築工事に着工
昭和58年 12月26日	福岡県立社会教育総合センター使用料条例(昭和58年福岡県条例第24号)公布
昭和59年 1月10日	福岡県立社会教育総合センター設立準備室を社会教育課内に設置
"	研修団体の利用申込みの受付開始
3月 1日	福岡県立社会教育総合センター及び福岡県立社会教育総合センター少年自然の家組織規則(昭和59年福岡県教育委員会規則第1号)公布
"	福岡県立社会教育総合センター等の利用等に関する規則(昭和59年福岡県教育委員会規則第3号)公布
3月15日	福岡県立社会教育総合センター使用料条例施行規則(昭和59年福岡県教育委員会規則第9号)公布
4月 1日	福岡県公の施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例(昭和58年福岡県条例第23号)により、福岡県立社会教育総合センター及び福岡県立社会教育総合センター少年自然の家を設置
"	初代所長に安部徹(県教育庁教育次長兼任)が就任
4月10日	福岡県視聴覚教育協会事務局のセンター内への移転に伴い、福岡県視聴覚ライブラリーを同センターに開設
8月20日	所章(シンボルマーク)決定
9月10日	福岡県立社会教育総合センター及び福岡県立社会教育総合センター少年自然の家落成式
昭和60年 3月 9日	野外活動施設(野鳥観察小屋、野外劇場、レクリエーション広場、体育庫、避難小屋)完成
5月16日	視聴覚教材の利用等に関する規則(昭和60年福岡県教育委員会規則第7号)公布
昭和61年 4月 1日	第2代所長に加来宣幸が就任
12月20日	上山窯完成
昭和63年 4月 1日	第3代所長に山口春禮が就任
平成元年 4月 1日	第4代所長に濱地甫伯が就任
6月14日	第5代所長に鹿毛勲臣が就任
7月	施設ボランティア「若杉の会」発足
平成4年 4月 1日	第6代所長に窪田康徳が就任
7月24日	利用者100万人突破
12月24日	キャンプ炊飯場新設
平成5年 4月 1日	第7代所長に松崎輝生が就任
平成6年 4月 1日	第8代所長に大神俊明が就任
10月16日	あじさい小屋完成
平成8年 4月 1日	第9代所長に森本精造が就任
9月 1日	施設ボランティア「若杉の会」の名称を学習ボランティア「若杉の会」に変更
平成10年 5月	ホームページ「ふくおか生涯学習ネットワーク」運用開始
7月14日	レストランをバイキング方式に変更するとともにパン工房を設置
平成11年 2月12日	炭焼窯完成
3月	学習ボランティア「若杉の会」10年のあゆみ発行
5月8日	学習ボランティア「若杉の会」10周年記念交流会開催
平成12年 3月31日	山道等災害復旧工事完了
4月 1日	第10代所長に瓜生浩平が就任
平成13年 2月	パソコンルーム設置
4月 1日	第11代所長に安野義勝が就任
11月18日	利用者200万人突破
平成14年 4月 1日	第12代所長に重松孝士が就任
平成15年 3月	緊急地域雇用創出特別基金事業により山林整備
11月14日	創立20周年記念行事(式典、体験活動フォーラム、体験活動カーニバル)実施
平成16年 3月31日	あじさい炊飯場完成
7月14日	釜山地域平生教育情報センターと交流協定締結
平成17年 4月 1日	第13代所長に菊川律子が就任
10月 1日	ホームページ「ふくおか子育てパーク」運用開始
平成19年 4月 1日	第14代所長に角伸幸が就任



施設概要

1 建築概要

- 敷地面積 201,750m²
- 建築面積 5,838m²
- 建物延面積 12,492m²
- 建築構造 鉄筋コンクリート造
- 建築工事期間 起工 昭和57年11月19日
竣工 昭和59年3月31日
- 総工事費 4,321,457,000円

1階	2,725m ²
2階	4,958m ²
3階	2,434m ²
4階	2,315m ²
P1階(塔屋)	60m ²

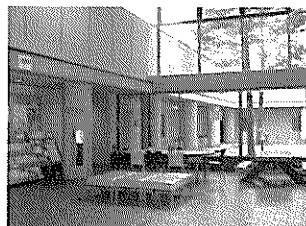
2 施設設備

① 宿泊施設・設備

階	施設名	面積(m ²)	定員	機能	設備
2～4階	宿泊室	延べ 1,262	316ベッド	宿泊	4人用 11室 8人用 34室
2・3階	談話室	延べ 241		交流、研修	
3階	浴室	155		大浴室、中浴室、身体障害者用浴室	
駐車場			80台		第1・第2駐車場



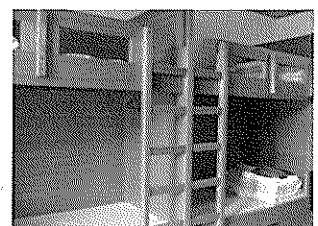
センター全体



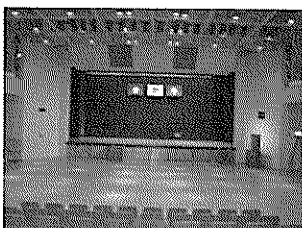
ロビー



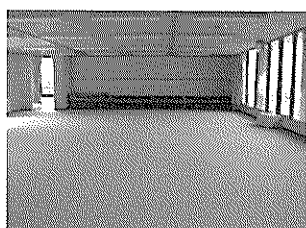
レストラン「そよかぜ」



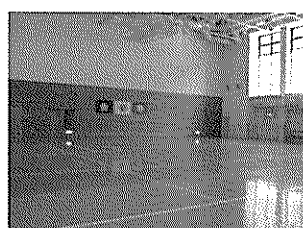
宿泊室(2F)



講堂



3A談話室

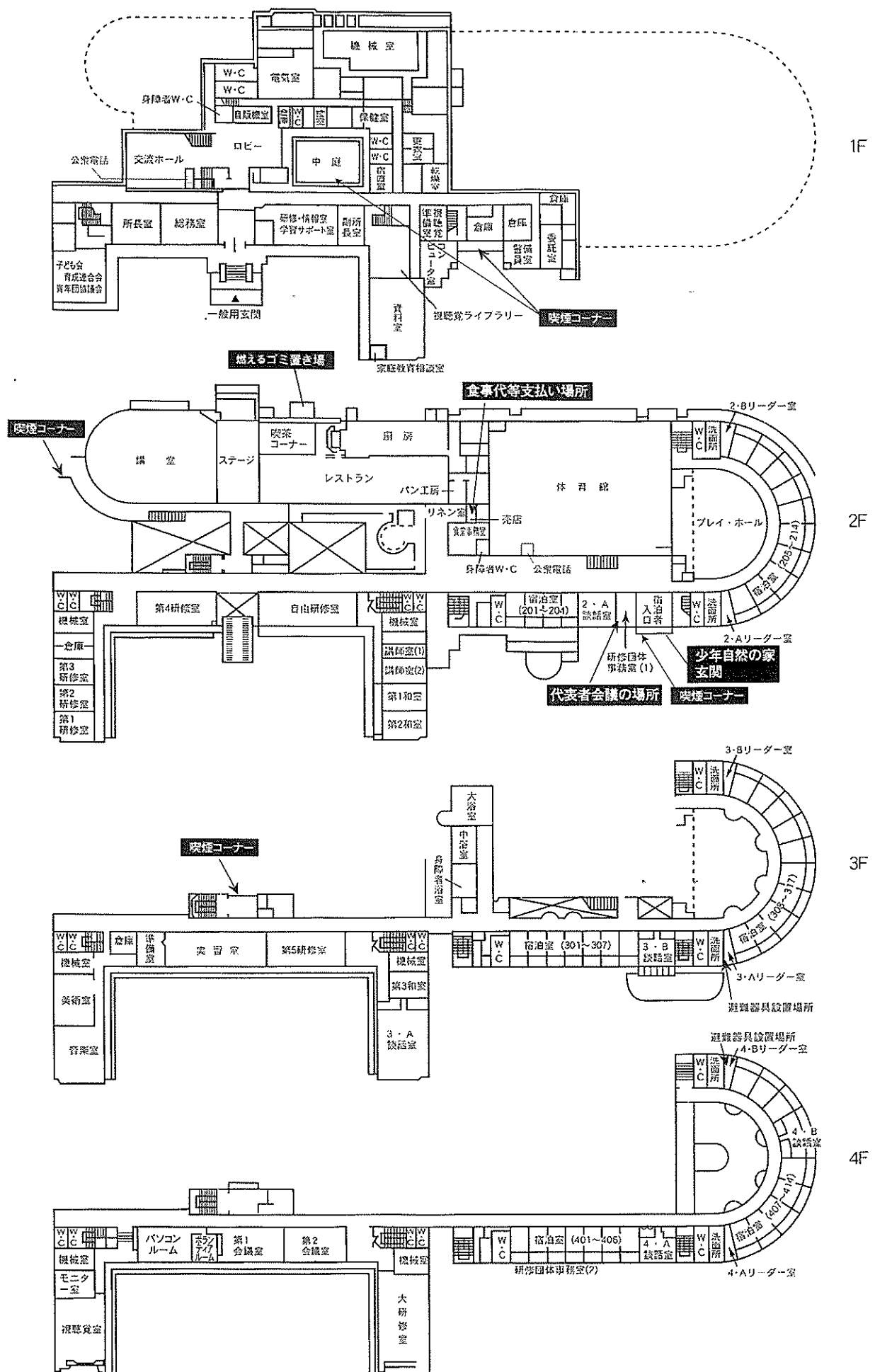


体育館



プレイホール

② 施設平面図



③ 研修施設・設備

階	室 名	定員(人)	機 能	設 備
1階	資 料 室		社会教育関係等の図書、資料の閲覧	書棚、閲覧机
	交 流 ホール		交流、憩いの場、学習作品の展示	テレビ、応接セット、ピアノ、ビデオ
	控 室		講師控室、学習相談	机、応接セット
	所長室・副所長室・事務室		所の管理運営	
2階	視聴覚ライブラリー		視聴覚教材の貸出し、相談	16ミリ映画、ビデオ教材、DVD
	講 堂	500	大会、研修室、講演会、映写会	16ミリ映写機、スライド映写機、ピアノ、ステージ
	レ ス ト ラ ン	238	茶話会、軽食、喫茶、クッキング	パン工房
	第 1 研 修 室	18	講義、研修	OHP、黒板、机、移動式モニター
2階	第 2 研 修 室	18		
	第 3 研 修 室	30		
	第 4 研 修 室	60		
2階	自 由 研 修 室	60		
	和 室 (第 1・第 2)	45	研修室 (16畳・20畳)	座テーブル
	体 育 館		バレー2面、バトミントン3面、バスケットボール1面 (練習2面)、フリーテニス (3面)	各種ネット、柔道畳
	プ レ イ ホール		軽スポーツ、交流の場、レクリエーション	オルガン
3階	音 楽 室	40	ミニコンサート、音楽練習場	ピアノ、アコーディオン、ステレオ、円テーブル
	美 術 室	36	美術研修、工作	石こう像、版画プレス
	実 習 室	48	陶芸、七宝焼、木工の製作	陶芸窯、七宝焼炉、粘土ろくろ
	第 5 研 修 室	48	講義、研修	OHP、黒板、机
3階	和 室 (第 3)	12	研修、茶道、華道	座テーブル、茶道具
4階	視 聴 覚 室	80	視聴覚研修 (スロープ式研修室)	16ミリ映写機、ビデオ (VHS、β、Uマチック) ステレオ、モニターテレビ
	パソコンルーム	20	講義、研修	黒板、机
	ボランティアルーム		ボランティアの交流	机、応接セット、書棚
	第 1 会 議 室	16	会議	机
4階	第 2 会 議 室		会議等	黒板、机
	大 研 修 室	120	講義、研修	OHP、ビデオ (VHS)、16ミリ映写機、モニターテレビ
	グ ラ ウ ンド		ソフトボール、サッカー	各種スポーツ用具
	野 外 炊 飯 場	100	野外炊飯	炊飯用具一式、かまど、調理台
野外施設	あじさい炊飯場	50	野外炊飯	炊飯用具一式、かまど、調理台
	野 外 劇 場	60	キャンプファイヤー、レクリエーション、野外音楽	
	玄 関 前 交 流 広 場		交流の場	
	り ん だ う 小 屋	20	自然観察、天体観測、交流の場	荒天避難所
野外施設	た け の こ 広 場	300	朝・夕のつどい、キャンプファイヤー	放送施設、全面舗装
	あ じ さ い 小 屋	20	工作	陶芸窯
	あ じ さ い 広 場	100	工作、キャンプファイヤー	テーブル
	キ ャ ンプ サイト	50	テント泊、野外炊飯	かまど
野外施設	炭焼き・パン焼き窯		竹炭作り、パン・ピザ作り	窯

3 利 用 案 内

当センターは、広く県民の社会教育を推進する教育施設であり、いつでも、だれでも利用出来る体制を整備しています。

利 用 内 容		申 し 込 み 方 法 等	備 考
相 談	学習相談	学習機会や講師情報、事例の紹介など様々な相談に応じます。(休所日を除く) TEL 092-948-0728 092-947-3512	来所及び電話による相談を受け付けています。
	家庭教育相談「親・おや電話」及びメール相談	保護者等を対象に子育て・家庭教育全般の相談に応じます。 TEL・FAX 092-947-3515 月曜日～土曜日 9:00～17:00 (ただし、第2月曜日・第4土曜日・祝日・年末年始を除く) ※17:00～9:00は留守番電話・FAXにて受付 HP「ふくおか子育てパーク」において、メールによる相談も受け付けています。 メール：soudan@kosodate.pref.fukuoka.jp	専門の相談員を配置しています。
図 書 資 料		資料室・ロビーの資料が閲覧・貸出しできます。	
視 聴 覚 教 材 の 利 用		利用申し込みは利用の3か月前から受け付けます。 電話での申し込みによる発送も行います。貸出期間は7日以内、1回の貸し出しは5本以内とします。 毎週月・木曜日発送。送料往復無料です。 受付は休所日・日曜日・祝日を除く毎日9:00～16:30 TEL 092-947-3514	
研 修		主催事業の実施と、学校やグループ団体等の研修の受入れをしています。適正な研修計画であれば、だれでも利用できます。また、5人以上であれば、宿泊研修もできます。 原則利用開始日の6か月前の月始めから2か月前までに申し込んでください。 事前に電話でご相談ください。 TEL 092-947-3511	ただし、全国規模の大会や研究集会、学校の教育計画として行う研修などで、特に必要があると認めた場合は1年前から申し込みを受け付けます。
見 学 ・ 視 察	団 体	見学希望日の1週間前までに電話で申し込んでください。 TEL 092-947-3511	
	個 人	随時受け付けます。	

○休 所 日

毎月第2月曜日、第4日曜日、年末年始(12月28日～翌年1月4日)

○必要な経費

施設を使用する場合は、福岡県立社会教育総合センター使用料条例(昭和58年福岡県条例第24号)に定める使用料が必要です。

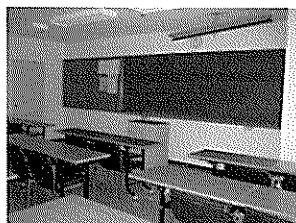
その他、食費は、朝食380円(小370円・幼200円)、昼食590円(小560円・幼300円)、夕食 660円(小620円・幼330円)です。宿泊研修の場合は、シーツのクリーニング代120円が必要です。

※()内の小は小学生料金、幼は幼児(4歳以上就学前)料金です。

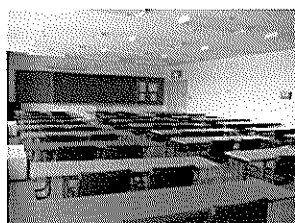
研修室使用料一覧表

	利用時間 ↓ 研修室	9:00 ↓ 12:00	13:00 ↓ 17:00	19:00 ↓ 21:00	9:00 ↓ 17:00	13:00 ↓ 21:00	9:00 ↓ 21:00
2	第1研修室	690円	920円	460円	1,840円	1,840円	2,760円
	第2研修室	690円	920円	460円	1,840円	1,840円	2,760円
	第3研修室	1,050円	1,400円	700円	2,800円	2,800円	4,200円
	第4研修室	1,950円	2,600円	1,300円	5,200円	5,200円	7,800円
	自由研修室	1,950円	2,600円	1,300円	5,200円	5,200円	7,800円
	第1和室	690円	920円	460円	1,840円	1,840円	2,760円
	第2和室	690円	920円	460円	1,840円	1,840円	2,760円
	講 堂	10,680円	14,240円	7,120円	28,480円	28,480円	42,720円
3	音 楽 室	2,490円	3,320円	1,660円	6,640円	6,640円	9,960円
	F 美 術 室	1,410円	1,880円	940円	3,760円	3,760円	5,640円
4	大 研 修 室	3,180円	4,240円	2,120円	8,480円	8,480円	12,720円
	F 視 聴 覚 室	3,540円	4,720円	2,360円	9,440円	9,440円	14,160円
	宿 泊 室	1人1泊につき 1,180円					

※研修で必要な機材等の要望がありましたら、あらかじめ学習サポート室にお問い合わせください。



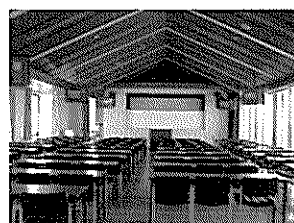
第1研修室



第4研修室



音楽室



大研修室

5 福岡県視聴覚ライブラリー

① 視聴覚教材

社会教育総合センター内に県視聴覚ライブラリーを設置し、次のような教材の貸出を行っています。

16ミリフィルム	1,443 本
ビデオ	2,482 本
DVD	171 本
CD-ROM	30 本
スライド	20 本
合計	4,146 本

領域の内訳

学校教育	16ミリフィルム	ビデオ	DVD	CD-ROM	スライド	社会教育	16ミリフィルム	ビデオ	DVD	CD-ROM	スライド
国語	25	89	39	1	0	教養・情操	268	618	41	6	7
社会	84	290	36	1	0	健康・体力	69	120	19	0	0
算数・数学	6	4	0	0	0	家庭生活	64	101	13	0	1
理科	120	189	7	7	6	家庭教育	123	312	6	3	0
生活科	7	226	15	2	0	地域社会生活	201	342	45	5	11
音楽	5	13	0	2	0	人権・同和	236	170	12	1	0
図工・美術	16	20	1	1	0	国民生活	38	154	50	2	2
技術・家庭	8	25	2	2	0	国際性	17	66	0	0	0
保健・体育	42	176	19	1	0	職業生活一般	9	27	3	0	0
道徳	319	315	100	5	0	職業の知識・技術	2	95	11	0	0
特別活動	324	812	145	22	0	学習者の特性	53	70	4	3	0
						学習援助の方法	56	135	11	12	7
						社会教育施設	18	9	1	0	0
						一般映画	92	115	1	0	0
						自作ビデオ	0	76	0	0	0
						県コンクール作品	0	13	0	0	0
						社教センター作品	0	13	0	0	0
						アニメーション作品	約 212	約 235	約 24	約 3	0

(平成 21 年 4 月 1 日現在)

※福岡県視聴覚教育協会所有の教材含む。

※所有本数と領域別の合計本数が異なるのは、1本のフィルム又はビデオが複数の領域で活用が出来るためです。

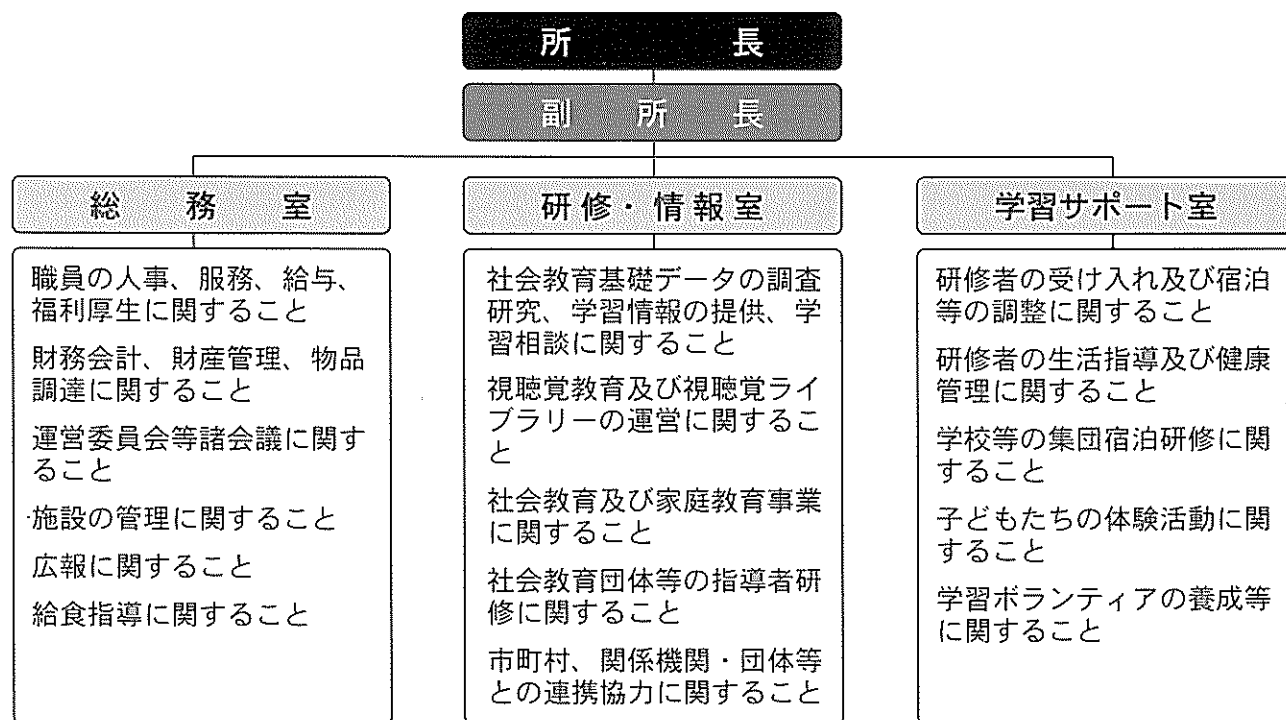
16ミリフィルム、ビデオ、DVD等

送料往復無料です

幅広い世代にご利用いただける教材がそろっています。



組織・機構・職員一覧



所 長 角 伸 幸
 副所長 黒 田 修 三

室名	室長	室 員										
総務室	高田 俊哉	企主主主	画任任	主主主	査事事事	宮古西櫻	崎賀村木	志道知曜	行緒子子	技 術 嘱 託	原	あゆみ
研修・情報室	鶴我 哲夫	主任社会										

視 聴 覚 教育協会	臨 時 職 員	藤 麻 湖
---------------	---------	-------



平成21年度 事業 ～こんなことをします～

1 県民の学習活動支援

成人等の学習・交流・ボランティア等支援

■ゆずフェスティバル

地域に開かれた施設づくりの一環として、当センターの施設や自然を活用した様々な創作活動・体験活動等を地域住民へ提供し、センターの事業等への理解を深める

対象 施設での活動に関心のある方

実施 11/21～22

子どもの体験活動支援

■ワクドキ「おやし塾」【2回実施】

父と子でのものづくりや自然体験、環境保全等の活動を通して、親子のふれあいを深め、父親の子育て参画を促進する

対象 小学生と父親（母親等も可）

実施 ①8/1～2 ②10/10～11

成人等の学習・交流・ボランティア等支援

■ボランティア交流事業

福岡県内の社会教育施設ボランティアが一堂に会し、新しい活動の創造と魅力あるボランティアの在り方等について研修する

対象 県内の社会教育施設の学習ボランティア、ボランティア活動に関心のある方（高校生、大学生を含む）、行政職員等

実施 3/13～14

子どもの体験活動支援

■リーダーズ養成講座 in ささぐり

県内の中学・高校生を対象に、相互に交流しながらリーダーとしての心構えやワークショップなどの手法を学ぶ機会を提供することにより、将来地域を担うリーダーとしての資質や能力の育成を図る

対象 中学生及び高校生

実施 12/25～26

2 子どもの育成支援

子どもの体験活動支援

■きらめき未来塾 in ささぐり【4回シリーズ】

職業的自立をめざす知的障害のある生徒を対象に、多様な自然体験、就労体験等を提供し、「生きる力」や個々の進路実現に繋ぐ力を養う

また、保護者を対象に職業的自立に向けた支援のあり方等について学習機会を提供する

対象 職業的自立をめざす、特別支援学校（養護学校）の高等部の生徒とその保護者

実施 【春】6/6～7 【夏】8/18～23

【秋】11/20～22 【冬】12/12～13

子どもの体験活動支援

■ワクドキウインター楽習塾

冬期の自然体験活動を通して「生きる力」や「心の豊かさ」を育み、異年齢の参加者が共に学び協働していく意識を高める

対象 小学生・中学生

実施 1/30～31

家庭教育支援

■子育てネットワーク in ふくおか2009

子育て関係者の学習・交流を通して子育てグループ活動の活性化を図るとともに、ネットワークを構築する

対象 子育てグループ等

実施 10/17～18

子どもの体験活動支援

■ものづくり体験事業

ミニ門松づくりなど季節の行事にちなんだ体験活動により、昔ながらの日本文化のすばらしさを再発見する

対象 地域住民等

実施 12/12

3 社会教育関係者の養成支援

職員等研修

■社会教育関係職員等研修【4回シリーズ】

社会教育の推進に必要な基礎的・基本的な知識等について学習する

対象 社会教育関係職員等

実施 ① 5/28～29 ② 6/19 ③ 8/3 ④ 11/6

子どもの体験活動支援

■レッツ・ゴー！5&5【事前講演会・6回シリーズ】

異年齢での体験活動等を通して、人と関わる力や集団生活のマナーを培い、幼児の小学校生活への移行をスムーズにするとともに、小学生の上級生としての自覚と自信を育成する

対象 幼稚園、保育園等の年長児と小学校5年生

実施 ① 6/20 ② 7/25 ③ 9/12～13

④ 10/24 ⑤ 12/19 ⑥ 3/6～7

職員等研修

■市町村社会教育委員新任者研修

社会教育委員の役割や社会教育の課題等について学習する

対象 新任社会教育委員等

実施 7/7

技能・技法研修

■長期宿泊体験 How to 講座

長期宿泊体験や通学合宿等の先進事例をもとに、プログラムの企画や指導のノウハウ等を具体的・体験的に研修し、学校や地域で行われる集団宿泊体験活動を支援する指導者の育成を図る

対象 教職員、青少年教育関係者等

実施 6/29～30

技能・技法研修

■16mm映写機操作技術講習【2回開催】

16mm映写機操作技術を習得する

対象 市町村、学校、施設等職員

実施 ①8/4 ②1/19

技能・技法研修

■相談業務に係る職員のためのカウンセリング講座
【4回シリーズ】

高度化する相談ニーズに対応するためのカウンセリング技法を習得する

対象 相談業務に従事する方

実施 ①10/7 ②10/23 ③11/4 ④11/27

課題別研修

■家庭教育支援者等セミナー【3回シリーズ】

家庭教育支援者としての資質向上を図るとともにネットワークを構築する

対象 家庭教育アドバイザー、行政職員等

実施 ①7/14 ②9/25 ③11/13

課題別研修

■学校支援につながる地域力活用セミナー

学校において地域の人材などを積極的に取り入れている実践の発表等を通して、学校を支援する地域力の活用方策について学ぶ

対象 学校関係職員、教育行政関係職員、学校運営協力者等

実施 7/28

交流研修

■中国・四国・九州地区生涯学習実践研究交流会

生涯学習・社会教育関係者等の実践事例研究会を開催し、相互の研鑽と交流を図る

対象 生涯学習、社会教育関係者等

実施 5/16～17

一年を通して行っている事業

学習情報提供・学習相談

■「ふくおか社会教育ネットワーク」の運用（ホームページ）

インターネットを通して、社会教育に関する様々な情報の提供、当センター及び県内関係施設の紹介を行う

対象 県民、県、市町村、各団体、各施設等

学習情報提供・学習相談

■図書資料の収集・整備・提供

国や県、市町村の発行する図書資料等の収集、整備、提供等を行う

対象 県民、行政関係者等

学習情報提供・学習相談

■視聴覚教材の収集・貸出し

社会教育、学校教育、家庭教育等に関する教材の収集と貸出しを行う（送料 往復無料）

対象 県民、学校、施設等

学習情報提供・学習相談

■学習相談の実施

学習相談体制を整備し、学習機会や講師情報、事例など様々な学習相談に応じる

対象 県民、学校、施設等

調査研究

■社会教育基礎データ調査研究

社会教育や家庭教育等に関する調査、データの収集・提供等を行う

対象 家庭教育支援

成人等の学習・交流・ボランティア等支援

■社会教育応援隊

研修会や事業企画等の支援に職員を派遣する
市町村等が抱える課題解決に向け、大学教授とセンター職員が相談に応じる

対象 市町村、各団体等

成人等の学習・交流・ボランティア等支援

■センター学習ボランティア「若杉の会」の支援

「若杉の会」の活動を支援することにより会員の研鑽と会の充実を図る

対象 若杉の会会員

家庭教育支援

■家庭教育相談電話「親・おや電話」

保護者等を対象に家庭教育全般の相談に応じる

対象 保護者等

家庭教育支援

■「ふくおか子育てパーク」の運用（ホームページ）

パソコンや携帯電話を活用した子育てに関する情報の収集、提供、相談を行う

対象 県民、市町村、各団体等



平成20年度 実績 ～こんなことをしました～

1 事業

① 県民の学習活動支援

成人等の学習・交流・ボランティア等支援

■ゆずフェスティバル

地域に開かれた施設づくりの一環として、当センターの施設や自然を活用した様々な創作活動・体験活動等を地域住民へ提供し、センターの事業等への理解を深める

対象 小学生とその家族、地域住民
実施 11/8～9 1,000名

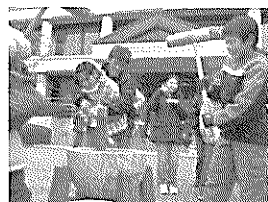


成人等の学習・交流・ボランティア等支援

■創立25周年記念事業「ニューイヤー体験プラン」

創立25周年を記念して、正月に因んだ様々な体験活動を提供する

対象 県民（家族、グループ単位）
実施 12/31～1/1 166名



成人等の学習・交流・ボランティア等支援

■ボランティア交流事業

福岡県内の社会教育施設ボランティアが日頃の活動を見直し、組織運営のあり方等について研修を行い、組織間の連携の促進と活動の活性化を図る

対象 施設ボランティアや活動に興味のある方
実施 3/14～15 36名



子どもの体験活動支援

■レッツ・ゴー！5&5【事前講演会・7回シリーズ】

異年齢での体験活動等を通して、人と関わる力や集団生活のマナーの向上を図り、幼児の小学校生活への移行をスムーズにするとともに、小学生の上級生としての自覚と自信を高める

対象 幼稚園、保育園の5歳児（年長）と小学校4、5年生
実施 ① 6/21 200名
② 7/19 99名
③ 8/9 96名
④ 9/20～21 98名
⑤ 10/18 111名
⑥ 12/20 87名
⑦ 3/20～21 205名



子どもの体験活動支援

■ワクドキ「おやじ塾」【2回実施】

父と子でのものづくりや自然体験、環境保全等の活動を通して、ふれあいを深め、父親の子育て参画を促進する

対象 小学生と父親（母親も可）
実施 ① 8/2～3 46名
② 10/11～12 83名



子どもの体験活動支援

■地域リーダー養成講座 in ささぐり【4回シリーズ】

小・中・高校生による異年齢交流や地域ボランティア活動等の共同企画・運営の実施を通して相互の連帯感を高め、学校・地域を担うリーダーを育む

対象 篠栗町内及び近郊の小・中・高校生
実施 ① 11/29～30 15名
② 12/25～26 16名
③ 1/17 16名
④ 2/14 93名



② 子どもの育成支援

子どもの体験活動支援

■和き合い愛塾 in ささぐり【4回シリーズ】

障害のある生徒を対象に、多様な自然体験、就労体験等を提供し、「生きる力」や個々の進路実現に繋ぐ力を養う
また、保護者を対象に職業的自立に向けた支援のあり方等について学習機会を提供する

対象 職業的自立をめざす、特別支援学校（養護学校）の高等部の生徒とその保護者
実施 【春】 6/7～8 68名
【夏】 8/19～24 50名
【秋】 11/7～9 58名
【冬】 12/13～14 55名



子どもの体験活動支援

■ワクドキウインターカーニバル

冬期の自然体験活動を通して「生きる力」や「心の豊かさ」を育み、共に学び協働していく意識を高める

対象 小学生（全学年）
実施 1/31～2/1 156名



家庭教育支援

■子育てネットワーク in ふくおか 2008

研修・学習・交流を通して子育てグループ活動の活性化を図るとともに、子どもに体験活動を提供する

対象 子育てグループ等

実施 10/25 ~ 26

大人 230 名

子ども 250 名



技能・技法研修

■相談業務に係る職員のためのカウンセリング講座

高度化する援助ニーズに対応するためのカウンセリング技法を高める

対象 相談業務に従事する方

実施 ①10/ 6 45 名

②10/20 44 名

③11/ 4 40 名

④11/17 51 名



③ 社会教育関係者の養成支援

職員等研修

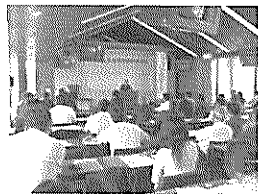
■新任社会教育関係職員等研修

社会教育の推進に必要な基礎的・基本的な知識等について学習する

対象 新任社会教育関係職員等

実施 ① 5/8 ~ 9 57 名

② 7/18 57 名



課題別研修

■家庭教育支援者等セミナー

家庭教育支援者としての資質の向上とネットワークを図る

対象 家庭教育アドバイザー、行政職員等

実施 ① 7/15 58 名

② 9/27 62 名

③ 9/26 65 名

④11/20 45 名

⑤ 1/22 67 名



職員等研修

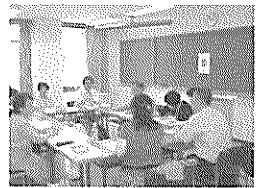
■市町村社会教育委員新任者研修

共催：県社会教育委員連絡協議会

社会教育委員の役割や社会教育の課題等について学習する

対象 新任社会教育委員等

実施 7/8 80 名



課題別研修

■学校支援につながる地域力活用セミナー

(財) 青少年野外教育財団との連携

学校において地域の人材などを積極的に取り入れている実践の発表等を通して、学校を支援する地域力の活用策について学ぶ

対象 社会教育主事等、教育行政関係職員、学校関係職員

実施 8/22 79 名



技能・技法研修

■指導者・引率者のための宿泊体験活動 How to 講座

施設での長期宿泊体験や通学合宿について、先進事例の紹介やプログラムの企画、指導者側のノウハウ等に関する研修を実施し、学校や地域で行われる長期宿泊体験活動を支援する

対象 教職員、青少年教育関係者等

実施 5/27 ~ 28 38 名



課題別研修

■団塊世代・高齢者が活躍する地域づくりセミナー

高齢者等が学校支援地域づくり等の活動を行うために必要な知識や情報を提供するとともにネットワークを構築する

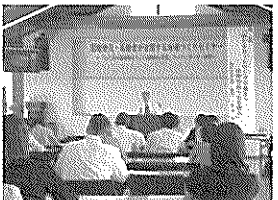
対象 団塊の世代、高齢者、プラットホーム関係者、行政職員等

実施 ① 8/ 4 44 名

② 9/ 5 44 名

③10/ 6 40 名

④ 2/19 55 名



技能・技法研修

■16mm映写機操作技術講習

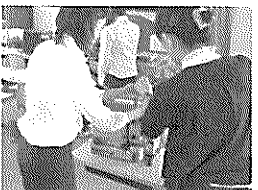
共催：県視聴覚教育協会

16mm映写機操作技術を習得する

対象 市町村、学校、施設等職員

実施 ① 8/ 5 10 名

②11/ 4 5 名



交流研修

■第27回中国・四国・九州地区生涯学習実践研究交流会

生涯学習・社会教育関係者等の
実践事例研究会を開催し、相互
の研鑽と交流を図る

対象 生涯学習、社会教育関係
者等

実施 5/16～18 439名



交流研修

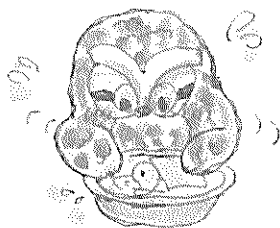
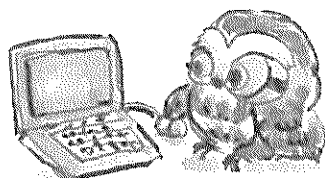
■公民館実践交流会

共催：福岡県公民館連合会

公民館の関係者が一堂に会し、日頃の実践の発表・交流を通
じて、生涯学習社会における公民館活動のあり方を考える

対象 公民館関係者（公民館、自治館、公民館運営審議会等
委員）、社会教育行政職員等

実施 2/4 576名



一年を通して行った事業

学習情報提供・学習相談

■「ふくおか社会教育ネットワーク」の運用（ホームページ）

インターネットを通して、社会教育に関する様々な情報の
提供、当センター及び県内関係施設の紹介を行う

対象 県民、県、市町村、各団体、各施設等

学習情報提供・学習相談

■図書資料の収集・整備・提供

国や県、市町村の発行する図書資料等の収集、整備、提供
等を行う

対象 県民、行政関係者等

学習情報提供・学習相談

■視聴覚教材の収集・貸出し

社会教育、学校教育、家庭教育等に関する教材の収集と貸
出しを行う（送料 往復無料）

対象 県民、学校、施設等

学習情報提供・学習相談

■学習相談の実施

学習相談体制を整備し、学習機会や講師情報、事例など様
々な学習相談に応じる

対象 県民、学校、施設等

調査研究

■社会教育基礎データ調査研究

社会教育や家庭教育等に関する調査、データの収集・提供
等を行う

対象 家庭教育支援

成人等の学習・交流・ボランティア等支援

■社会教育応援隊

研修会や事業企画等の支援に職員を派遣する
市町村等が抱える課題解決に向け、大学教授とセンター職
員が相談に応じる

対象 市町村、各団体等

成人等の学習・交流・ボランティア等支援

■センター学習ボランティア「若杉の会」の支援

「若杉の会」の活動を支援することにより会員の研鑽と会
の充実を図る

対象 若杉の会会員

家庭教育支援

■家庭教育相談電話「親・おや電話」

保護者等を対象に家庭教育全般の相談に応じる

対象 保護者等

家庭教育支援

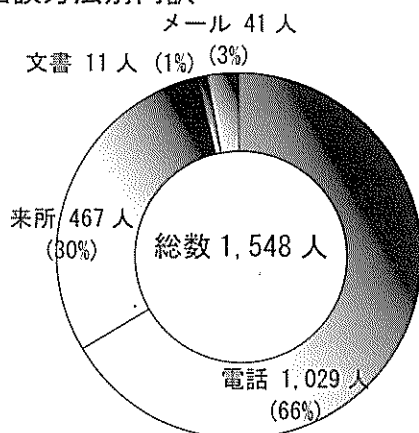
■「ふくおか子育てパーク」の運用（ホームページ）

パソコンや携帯電話を活用した子育てに関する情報の収集、
提供、相談を行う

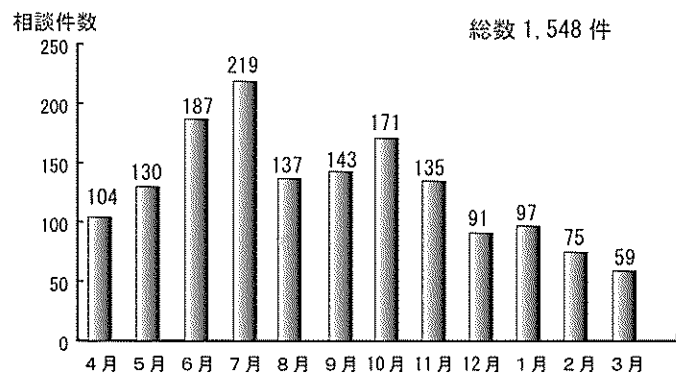
対象 県民、市町村、各団体等

2 学習相談状況

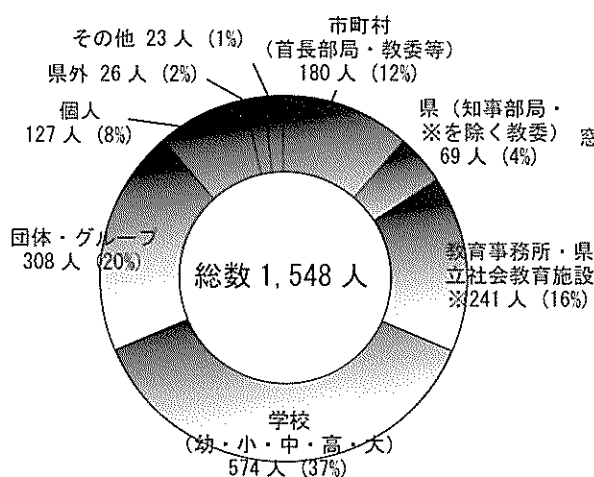
■相談方法別内訳



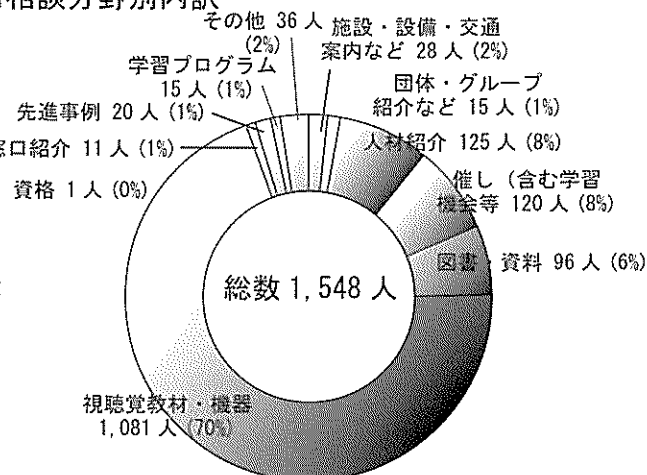
■月別相談件数



■相談者別内訳



■相談分野別内訳

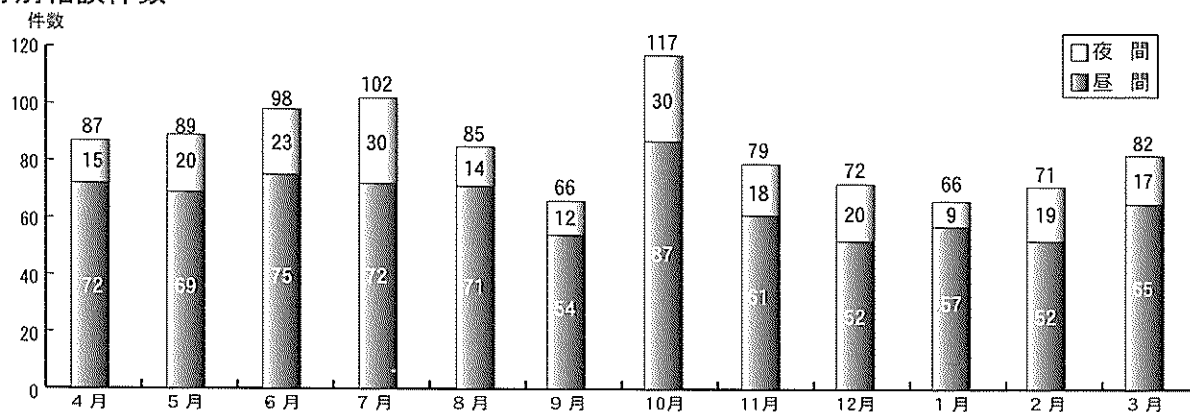


■相談者別の相談分野

相談者	相談分野	施設	団体	人材	催し	図書資料	視聴覚教材	資格	窓口	先進事例	学習機会	その他	年度累計
市町村 (首長部局・教委等)		2	2	39	13	13	91	1	2	5	4	8	180
県 (知事部局・教育事務所・県立社会教育施設を除く教委)		0	0	7	8	5	41	0	0	2	0	6	69
教育事務所・県立社会教育施設		1	0	22	10	46	153	0	0	4	0	5	241
小学校 (幼・小・中・高・大)		3	0	23	10	15	511	0	2	3	4	3	574
団体・グループ		7	0	13	9	3	263	0	4	1	2	6	308
個人		10	13	5	64	8	15	0	3	2	5	2	127
県外		2	0	9	2	2	6	0	0	2	0	3	26
その他		3	0	7	4	4	1	0	0	1	0	3	23
年度累計		28	15	125	120	96	1,081	1	11	20	15	36	1,548

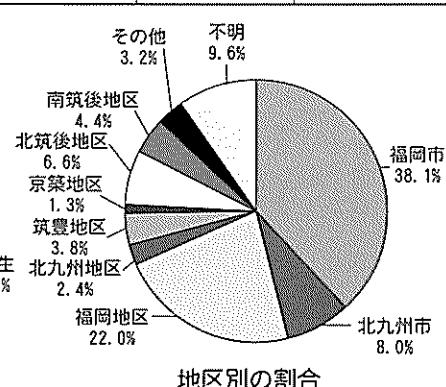
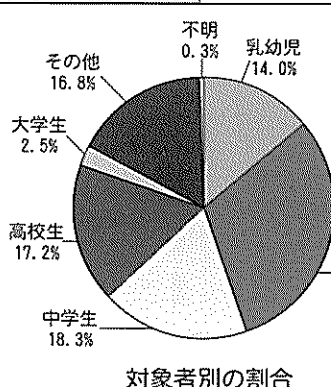
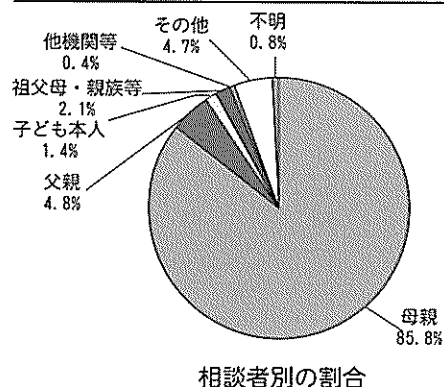
3 家庭教育相談「親・おや電話」

① 月別相談件数



② 相談者・対象者・地区別相談件数

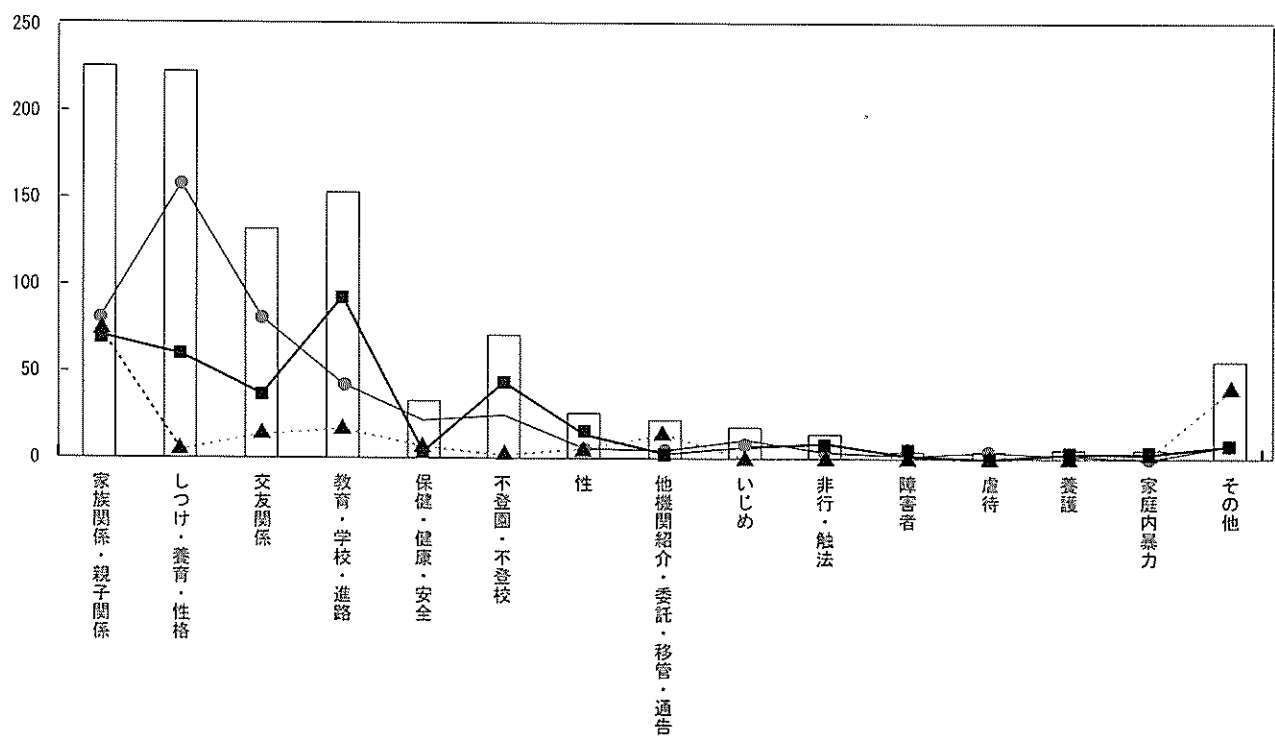
相談件数			昼間	夜間	昼＋夜	割合
相談者	母親	親	675	195	870	85.8%
	父親	親	44	5	49	4.8%
	子ども本人		11	3	14	1.4%
	祖父母・親族等		19	2	21	2.1%
	他機関等		4	0	4	0.4%
	その他	他	31	17	48	4.7%
	不明	明	3	5	8	0.8%
	小計		787	227	1014	100%
対象者	乳幼児	児	105	38	143	14.0%
	小学生		245	68	313	30.9%
	中学生		151	35	186	18.3%
	高校生		140	34	174	17.2%
	大学生		19	6	25	2.5%
	その他	他	127	43	170	16.8%
	不明	明	0	3	3	0.3%
	小計		787	227	1014	100%
地区	福岡市		287	99	386	38.1%
	北九州市		69	19	88	8.0%
	福岡地区		174	49	223	22.0%
	北九州地区		24	0	24	2.4%
	筑豊地区		31	8	39	3.8%
	京築地区		11	2	13	1.3%
	北筑後地区		58	9	67	6.6%
	南筑後地区		30	15	45	4.4%
	その他	他	18	14	32	3.2%
	不明	明	85	12	97	9.6%
	小計		787	227	1014	100%



③ 内容別相談件数

	昼 間			夜 間			昼 + 夜					
相談内容	対象者	幼・小	中・高	大学他	幼・小	中・高	大学他	幼・小	中・高	大学他	合 計	割 合
家族関係・親子関係 (育児ストレス含む)		64	63	70	17	8	4	81	71	74	226	22.3%
しつけ・養育・性格		126	45	5	32	15	0	158	60	5	223	22.0%
交友関係(親同士含む)		65	26	10	16	11	4	81	37	14	132	13.0%
教育・学校・進路		29	78	10	14	15	7	43	93	17	153	15.1%
保健・健康・安全 (心身症・うつ・チック症含む)		14	2	7	8	2	0	22	4	7	33	3.3%
不登園・不登校		25	40	2	0	4	0	25	44	2	71	7.0%
性		1	12	1	5	2	5	6	14	6	26	2.6%
他機関紹介・委託・移管・通告		5	3	8	0	0	6	5	3	14	22	2.2%
いじめ(ケンカ含む)		8	6	0	3	1	0	11	7	0	18	1.8%
非行・触法		2	9	0	1	0	1	4	9	1	14	1.4%
障害者		2	2	0	0	0	0	2	2	0	4	0.4%
虐待		3	0	0	1	0	0	4	0	0	4	0.4%
養護		0	3	0	2	0	0	2	3	0	5	0.5%
家庭内暴力		0	0	1	0	3	1	0	3	2	5	0.5%
その他		4	1	18	4	7	22	8	8	40	56	5.5%
不明		0	0	9	2	1	3	2	1	12	15	1.5%
小計		348	293	141	105	69	53	453	362	194	1009	99.5%
対象・内容不明		5			0						5	0.5%
合計		787			227						1014	100%

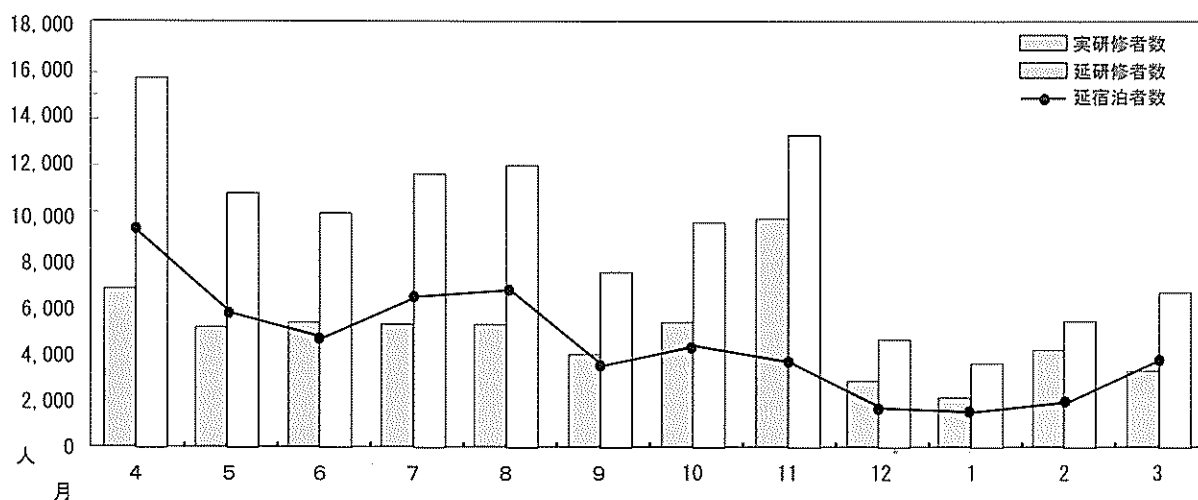
合計
 幼・小
 中・高
 大学他
 (対象者)



4 施設の利用状況

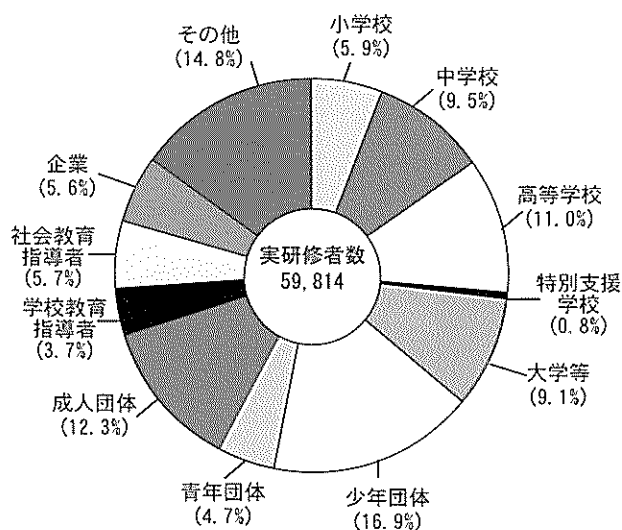
① 月別利用状況

区分	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実研修者数	19	6,421	5,290	5,648	4,524	5,665	5,969	3,953	4,823	2,665	1,994	3,673	3,762	54,387
A	20	6,868	5,186	5,392	5,308	5,300	4,001	5,401	9,878	2,853	2,141	4,194	3,292	59,814
延研修者数	19	15,301	11,669	10,178	10,080	11,516	11,249	8,005	7,719	4,771	3,525	5,905	7,629	107,547
B	20	15,992	11,078	10,218	11,904	12,273	7,653	9,818	13,590	4,748	3,712	5,544	6,783	113,313
延宿泊者数	19	8,731	6,276	4,700	5,782	5,921	5,288	4,312	2,894	2,094	1,665	2,067	3,959	53,689
C	20	9,342	5,842	4,778	6,548	6,838	3,562	4,420	3,726	1,718	1,560	1,995	3,853	54,182
団体数	19	107	118	138	148	168	98	107	100	82	71	80	123	1,340
D	20	124	130	232	163	167	120	113	114	64	66	87	108	1,488
開所日数	19	30	29	28	30	31	29	30	28	26	25	27	29	342
E	20	30	30	28	30	31	28	30	28	27	23	26	29	340
宿泊可能日数	19	30	27	26	29	31	28	29	26	24	23	25	27	325
F	20	30	28	26	29	31	26	29	26	25	21	24	27	322
研修者数 B/E→G	19	510.0	402.4	363.5	336.0	371.5	387.9	266.8	275.7	183.5	141.0	218.7	263.1	314.5
利用率 G/316→H	20	533.1	369.3	364.9	396.8	395.9	273.3	327.3	485.4	175.9	161.4	213.2	233.9	333.3
宿泊人数 C/F→I	19	291.0	232.4	180.8	199.4	191.0	188.9	148.7	111.3	87.3	72.4	82.7	146.6	165.2
宿泊率 I/316→J	20	311.4	208.6	183.8	225.8	220.6	137.0	152.4	143.3	68.7	74.3	83.1	142.7	168.3
平均	19	92.1	73.5	57.2	63.1	60.4	59.8	47.1	35.2	27.6	22.9	26.2	46.4	52.3
	20	98.5	66.0	58.2	71.5	69.8	43.4	48.2	45.4	21.7	23.5	26.3	45.2	53.3

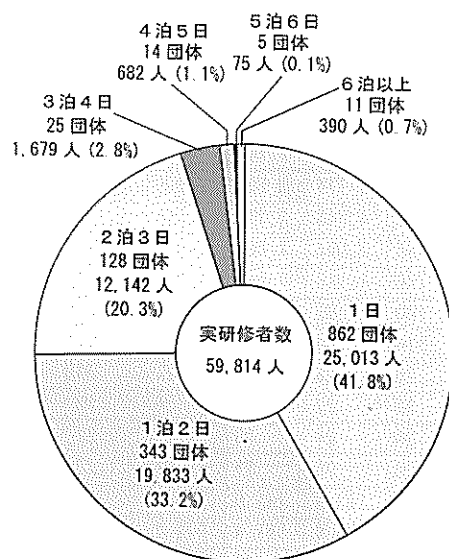


② 団体種別

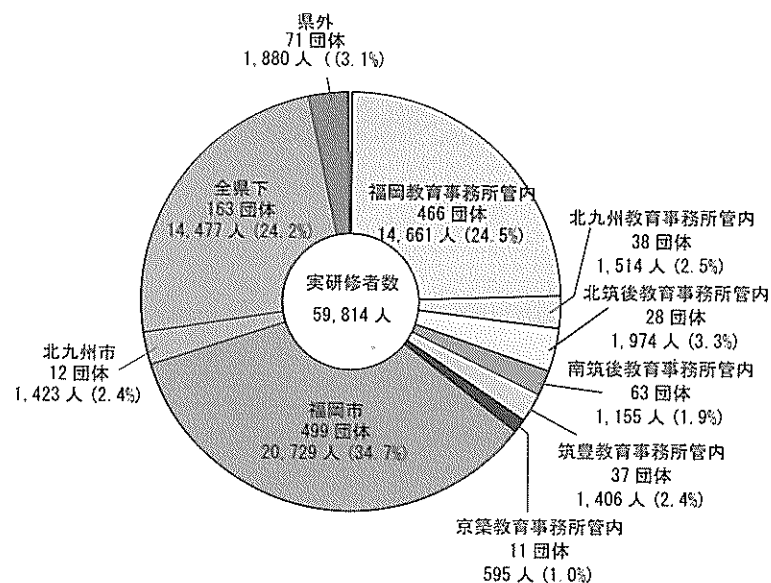
区分	団体数	研修者数	割合
小学校	99	3,537	5.9%
中学校	101	5,656	9.5%
高等学校	83	6,598	11.0%
特別支援学校	10	451	0.8%
大学・短大・専修学校	101	5,464	9.1%
小計	394	21,706	36.3%
少年団体	241	10,083	16.9%
青年団体	63	2,812	4.7%
成人団体	349	7,382	12.3%
学校教育指導者	51	2,200	3.7%
社会教育指導者	52	3,413	5.7%
企業	112	3,367	5.6%
その他	126	8,851	14.8%
合計	1,388	59,814	100.0%



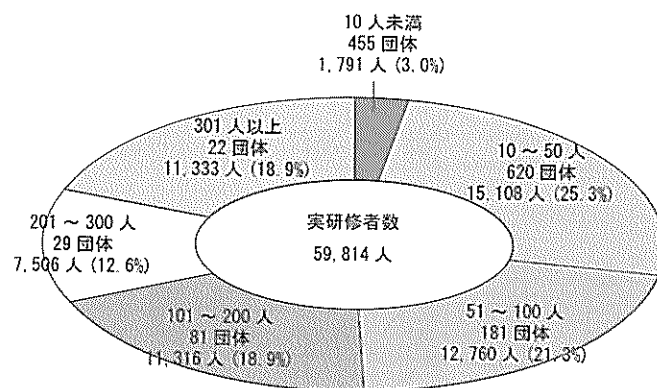
③ 一日研修・宿泊研修



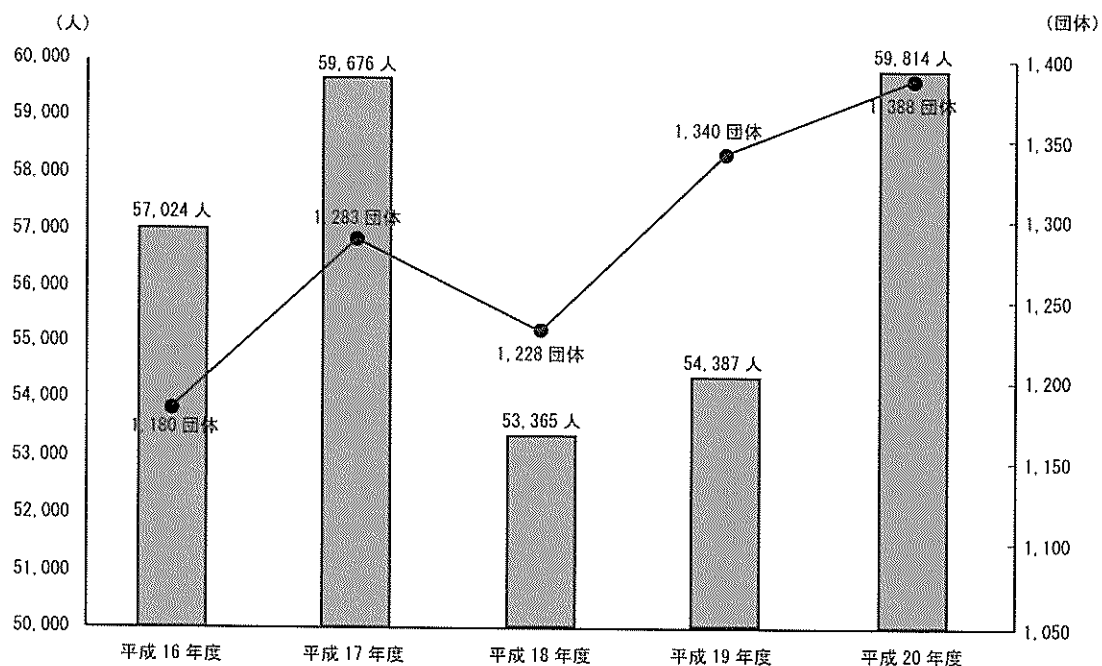
④ 地域別



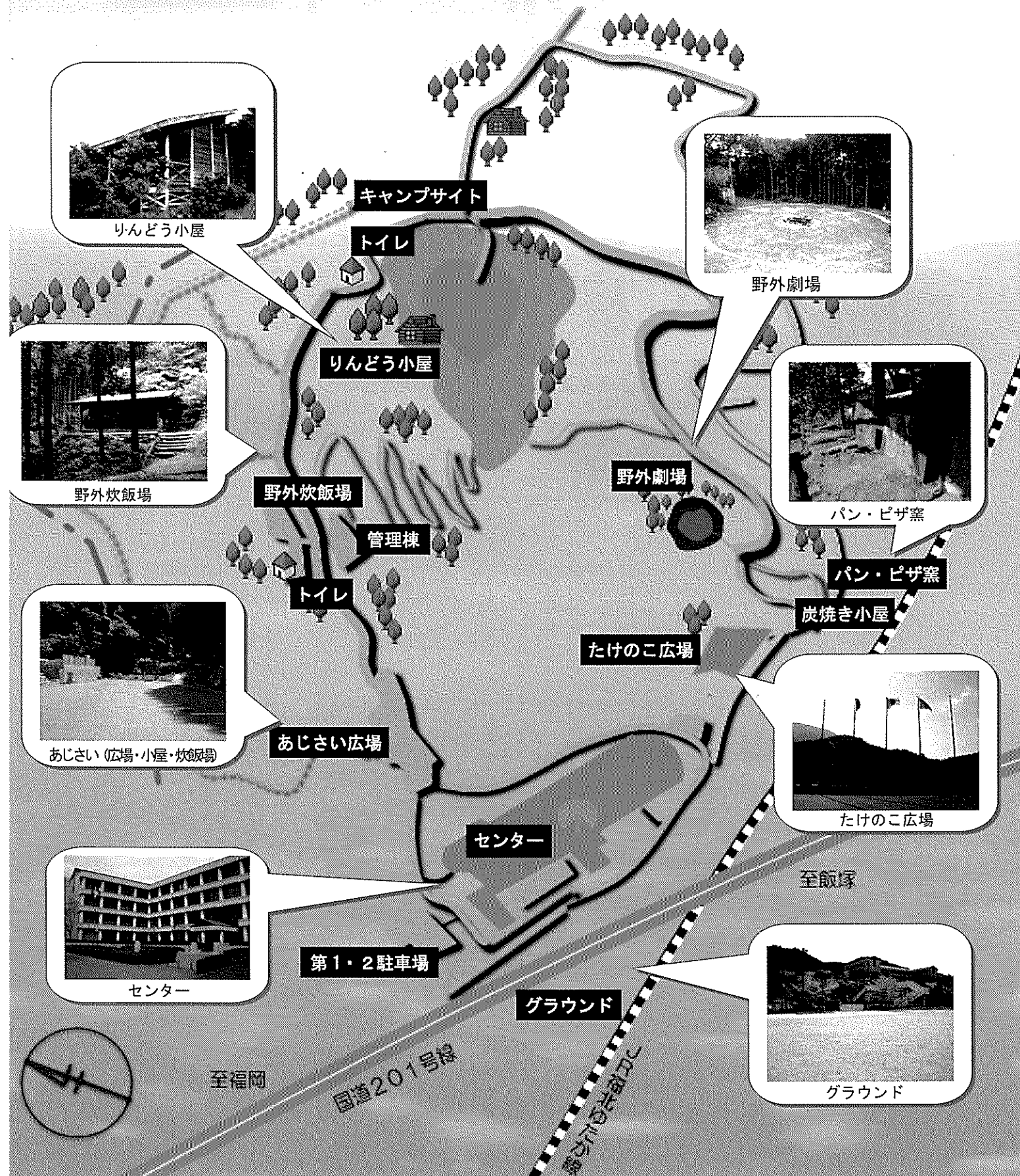
⑤ 団体規模別



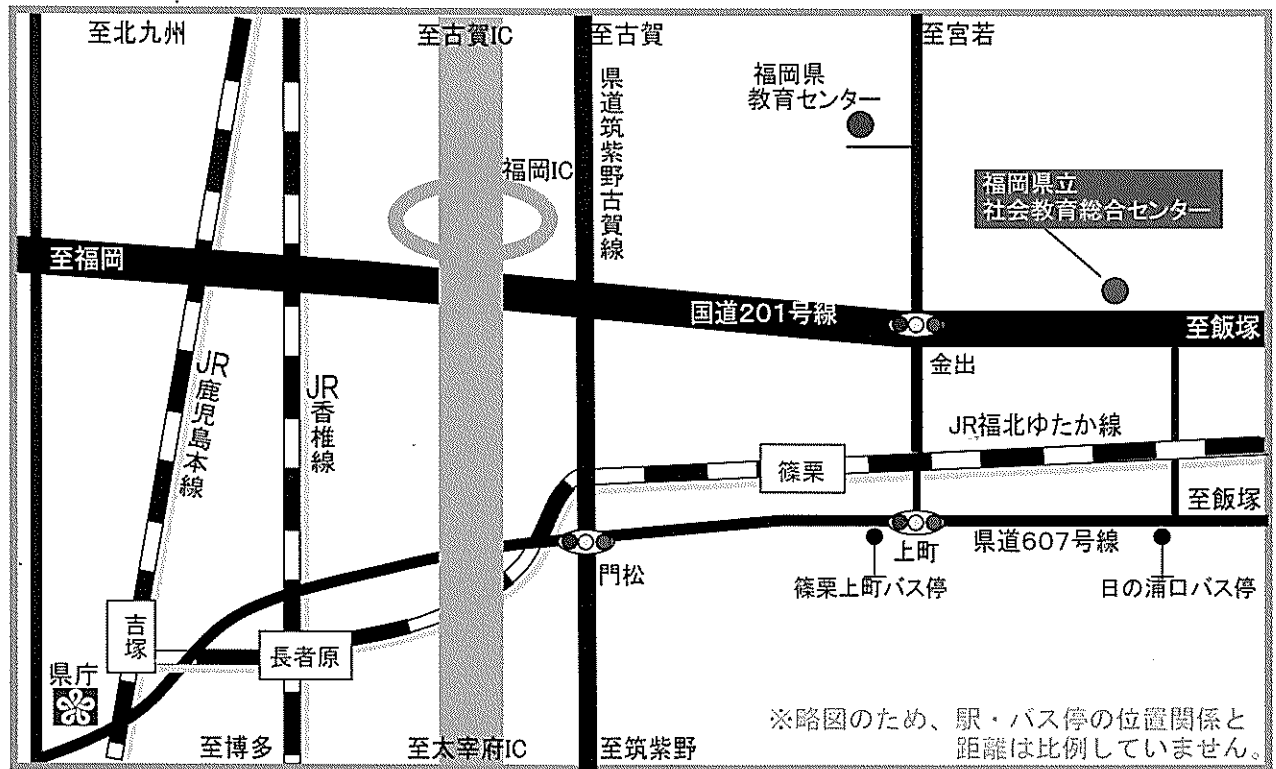
⑥ 年度別利用者及び利用団体数



野外施設配置図

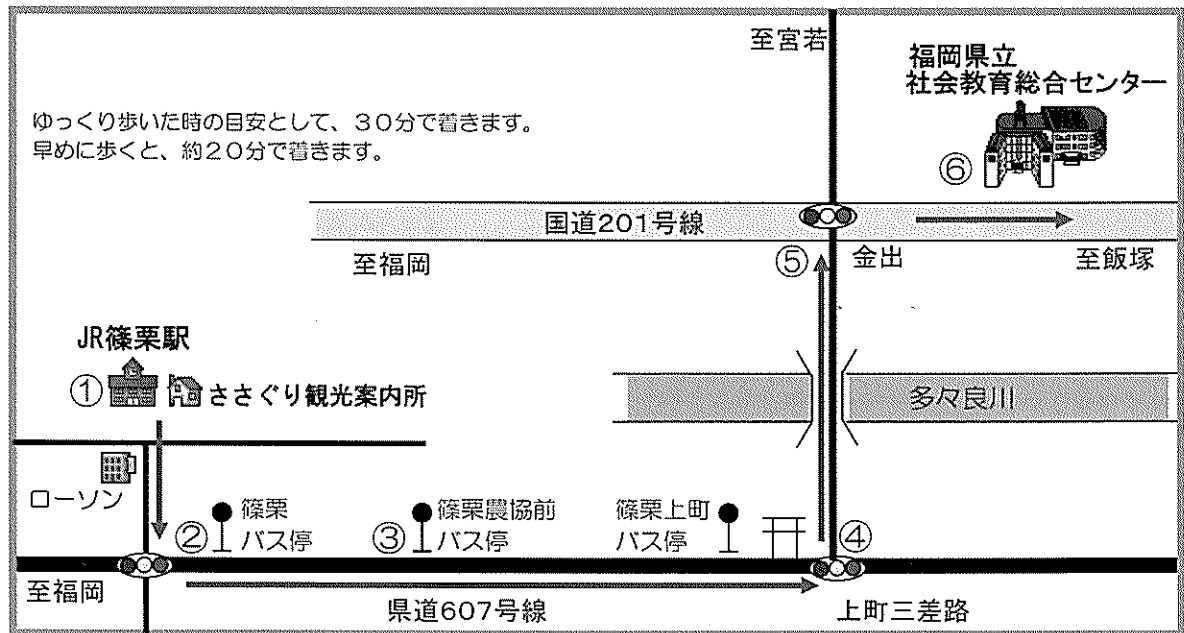


●周辺地図・交通案内



- 自動車でお越しの方は 九州自動車道・福岡 IC から自動車で 10 分
 電車でお越しの方は JR 篠栗駅より徒歩 20 分、タクシーで 5 分
 バスでお越しの方は 西鉄バス 310 番「篠栗上町」より徒歩 10 分、「日の浦口」より徒歩 5 分

周辺地図 (JR 篠栗駅から社会教育総合センターまで)



徒歩での時間

- ① JR 篠栗駅 → ② 篠栗バス停 1分 → ③ 篠栗農協前バス停 10分 → ④ 須賀神社 (上町三差路) 10分 → ⑤ 金出交差点 4分 → ⑥ 社会教育総合センター 5分



福岡県立社会教育総合センター

〒811-2402 福岡県糟屋郡篠栗町大字金出3350-2

TEL 092-947-3511 FAX 092-947-8029

Mail shakyoc@pref.fukuoka.lg.jp

●ふくおか社会教育ネットワーク

<http://www.fsg.pref.fukuoka.jp/>

- 家庭教育相談「親・おや電話」 TEL 092-947-3515
- 視聴覚ライブラリー TEL 092-947-3514
- 学習相談 TEL 092-948-0728

●ふくおか子育てパーク

パソコン <http://www.kosodate.pref.fukuoka.jp/>
 携帯 <http://www.kosodate.pref.fukuoka.jp/m>